

総務 学校給食の野田産米に10割補助

議案第八号
平成二十年度一般会計
補正予算(第二号)

(提案理由) 歳入歳出予算

及び地方債の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ四億八八五五万一千円を追加し、歳入歳出予算の総額を四二八億七二一六万三千円にしようとするもの。

■委員 乳幼児医療費負担金で十二月から対象になる子供は何人ぐらいを見込んでいるのか。

■当局 四月一日現在の就学前児童数は八八九七人であり、その八十五%が対象になると見込んでいる。

■委員 ケアホーム重度障害者支援体制強化事業補助金の内容は。

■当局 ケアホーム等が障害程度区分で四から六の重度障害者を受け入れている場合に食事介助等を加配するなど支援体制を強化しようとするものである。

■委員 し尿処理費の煙突改修工事は、煙突のどの部分が剥離して落ちたものなのか。

■当局 焼却熱から保護す

るため煙突の内部には断熱材を簡状にしたものを落とし込んでおり、その一部が剥離したものである。

■委員 消防分団器具置場改修はどこなのか。

■当局 川間公民館西側の第二十三分団一部の器具置場である。

■委員 学校給食の野田産米賄材料費で十割補助の米はどこから、幾らで買うのか。

■当局 野田産米は県の学校給食会を通して購入し、本年度の単価は、税別で一キログラム当たり三二五円である。

■委員 野田産米が高いと聞くが、野田産米にこだわらなければ一キログラム当たりどの程度で買えるのか。

■当局 一キログラム当たり二九〇円というものがある。

■委員 中学生だと一食当たり二六三円と言われているが、小学生だと幾らなのか。また、一食分で幾ら補助になるのか。

■当局 小学校の一食当たりの単価は二二八円である。一食当たり小学校で十一円、中学校で十六円の補助になる。

◆本会議・全会一致で可決

環境経済

議案第六号
高規格救急自動車の購入

(提案理由) 老朽化した車両を救急処置の充実及び救命率の向上を図るため、高

度救命処置用資機材を装備した高規格救急自動車に更新しようとするもの。

■委員 高規格救急自動車の耐用年数と今回更新される車両はどこに配備されるのか。

■当局 耐用年数は十年を考えている。配備する部署は北分署である。

■委員 廃車する車両の扱いはどうなるのか。

■当局 廃車する車両については、日本外交協会を経由し海外に寄贈されることになっている。

■委員 更新するに当たって、十年をめどにしているとのことだが、買いかえる基準はあるのか。

■当局 高規格救急自動車については、一般的な救急車と比較して救命士が取り扱う資機材を数多く積載しており、その耐用年数もあるため、十年として

■委員 それは野田市だけの基準でやっているのか。

■当局 近隣市においても野田市と同様に十年ぐらいで進めているようである。

■委員 今回更新される高規格救急自動車は、これまでと違い何か特別に装備したものはあるのか。

■当局 仕様については、ほとんど変わっていない。

■委員 仕様書に車両の長さや幅等が書かれているが、この高規格救急自動車はどのぐらいの道幅まで入れるのか。

■当局 車両の寸法については、ほぼ普通車と同じであるので、大体の道路には入れると考えている。

◆本会議・全会一致で可決



購入予定と同型の高規格救急自動車

平成19年度決算額確定による積立金の補正 文教福祉

議案第十三号
平成二十年介護保険
特別会計補正予算（第
一号）

（提案理由） 歳入歳出予算

の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一億七五二六万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額を六十二億六三七六万二千円にしようとするもの。

■委員 介護保険給付費準備基金積立金が補正前の七千万円から二億七五万八千円とかなり高額になった理由は。

□当局 平成十九年度の決算で確定した前年度繰越金を積み立てるためである。

■委員 これだけの金額が繰り越した理由は。

□当局 地域密着型介護サービス事業で施設等の整備がおくれたことにより、介護給付費が支払われなかったため執行残額が出たものである。

■委員 今回の積み立て後の基金の残高は。

□当局 二十年度末で八億五一九万六千円になる。

◆本会議・全会一致で可決

建設 不動産鑑定で単価設定し保留地販売へ

議案第十四号
平成二十年次木親野
井特定土地区画整理事
業特別会計補正予算
（第一号）

（提案理由） 歳入歳出予算

の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二十七万一千円を追加し、歳入歳出予算の総額を四億六九二七万一千円にしようとするもの。

■委員 次木親野井特定土地区画整理事業では、地域開発事業債の償還財源確保のために入札方法を変更しようとしたところ、平成十五年に設定した値段で二区画が売れたため、不動産鑑定をして値段の確認を行うということだったが、その後の進捗状況は。

□当局 過去の区画整理区域内国有財産の最低売却価格等を参考に試算した中では財源確保ができるため、規則等を改正して一般競争入札も行えるような形にしたが、試算より高い金額で売れたため、不動産鑑定を行い慎重に単価を設定し、まもなく保留地販売ができると思う。

◆本会議・全会一致で可決

市議会ホームページをご利用ください

市議会ホームページでは、議会中継を初め、市議会の仕組み、議員名簿、会期日程、審議結果、会議録や一般質問の通告項目など、さまざまな市議会情報を掲載しています。



ホームページアドレス
<http://www.gikai-nodacity.jp>

議会日誌

- 9月2日 議会運営委員会
- 9月5日 開会、本会議（会期の決定、議案上程、市政一般報告）
- 11日 本会議（議案質疑、委員会付託）、決算審査特別委員会
- 12日 本会議（一般質問）
- 16日 本会議（一般質問）
- 17日 本会議（一般質問）
- 18日 建設委員会、文教福祉委員会
- 19日 総務委員会、環境経済委員会
- 22日 決算審査特別委員会
- 24日 決算審査特別委員会
- 25日 決算審査特別委員会
- 30日 議会運営委員会、本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）、閉会